



山梨県中学校新人野球大会

～三珠・市川・増穂合同チームベスト8進出～

10月19日(土)・20日(日)の2日間に渡って県中学校新人野球大会が行われました。本校の野球部員は1・2年生合わせて5人と、試合を戦うために必要な人数に足りず、同じく部員数4人の市川中と部員数3人(内1人は来年統合する鯉沢中)の増穂中と合同チームを組んで地区予選を勝ち抜き、県下各地区の強敵がひしめく県大会に進んでいました。▼1回戦は南アルプス市ジツスタジアムにおいて中巨摩代表の



チーム	一	二	三	四	五	六	七	計
三珠・市川・増穂	1	0	0	0	0	0	4	5
玉幡・押原・白根御勅使	0	0	1	2	0	0	0	3

玉幡・押原・白根御勅使合同チームと対戦しました。試合は、初回に1点を先制するも中盤に追いつかれ逆転を許す厳しい展開となりますが、1-3と2点ビハインドの最終回到ドラマが待ち受けていました。▼3本のヒットとワイルドピッチ・盗塁で同点として尚も1アウト3塁で三珠中2年生に打席が回って来ました。このしびれる場面でやってくれました！見事、レフト前にはじき返し4-3と逆転！さらにその後、1点を追加して5-3で試合は7回裏へ突入。玉幡・押原・白根御勅使合同チームも粘りを見せ、2アウト満塁で4番打者を迎えるという、まるでドラマを見ているかのような展開となり、最後は空振りの三振でゲームセット！見事、逆転勝利を収め、県ベスト8に進出しました。手に汗を握る素晴らしい試合を見せてくれた両チームの選手に心から感謝したいと思いました。▼翌日、甲府市山日YBS球場で行われた準々決勝では、笛吹代表で1回戦をコールドで勝ち上がってきた春日居・浅川合同チームと対戦しました。この試合のハイライトは、



0-1と1点ビハインドの5回表。2アウト二塁の場面でセンターを守る本校2年生のところへ大飛球が飛んでいきます。追加点か……と、覚悟した打球を見事に好捕し



チーム	一	二	三	四	五	六	七	計
春日居・浅川	1	0	0	0	0	3	0	4
三珠・市川・増穂	0	0	0	0	1	0	0	1

て追加点を許さず試合の流れを引き寄せます。すると5回裏、2アウト一塁から同点に追いつきます。その後、決勝点を奪われ、ベスト4進出はなりませんでしたが、連日に渡って感動的な試合をしてくれた選手たちに大きな拍手を送ります。また、試合に出場した選手ばかりでなく1年生もボールボーイやベースコーチ、グラウンド整備など多くの役割を果たしてくれました。



▼部活動は一部の競技を除き、これからシーズンオフを迎えます。シーズンオフは植物に例えると花の咲き終わった冬にあたるでしょう。冬の間、植物は下へ下へと根を伸ばし、いつか大きな花を咲かせます。部活動もこれから下校時間が早くなり、十分な時間を確保することが難しい時期を迎えます。そんな時期だからこそ植物と同じで、地道な活動でしっかりと根を張る時間にしてほしいと願っています。『何



も咲かない寒い日は、下へ下へと根を伸ばせ。やがて大きな花が咲く』(元三洋電機副社長、後藤清一氏著書『リーダ-ズノート』より)

山梨県中学校柔道新人大会

～見事に1回戦を突破！～

10月20日(日)、小瀬武道館第二武道場にて県中学校柔道新人大会が行われました。本校からは、個人戦に1年生女子が1名出場しました。今大会でエントリーした階級には12人の選手が参加し、1回戦で敷島中学生徒と対戦しました。開始して10秒経たないうちに見事1本勝ち。中学入学後の県大会での初勝利をあげると同時に、この階級でベスト8に入ることができました。続く2回戦は、この階級を制覇した選手とあたり、惜しくも敗れはしましたが、貴重な経験を積むことが

できました。更に上位目指して、これからも精進を続けていきたいと思います。

